

チビッコ美術館

「おはなしからうまれたよ」



越河小学校 1年生の皆さん

わが家の アイドル

ママからひとこと
優しい子になってね

パパからひとこと
元気に育ってください



くさか
日下
翔輝くん
あんな
安奈さん
洋さん、有希さんご夫婦の長男・長女

※わが家のアイドルを募集中！
詳しくは総務課広報係
(☎22-1331)へ

それいけ！ 地域おこし協力隊

白石の魅力を再発見！

白石産ササニシキを活用した事業に、2年間一緒に取り組んできた白石高校生の5人。これまでの出来事や思いを、インタビューを通して振り返りました。



2



3



1

1_元気いっぱいの白石高校生 2_ササニシキの稲刈りで、昔ながらの棒がけを体験 3_1年目は雨、2年目は強風に見舞われた「白高ササフェス」。天候に負けず皆頑張っていました



地域おこし協力隊
たけだ よしひろ
竹田 祐博

この2年間一緒に活動して感じたのは、高校生たちの成長です。稲刈りや白高ササフェスで、自信をもって取り組む姿や後輩に指導する姿を見て、とても頼もしく感じました。インタビューで「後輩からたくさんアイデアが出たんですよ！それを次回、生かしてほしいです」という言葉を聞き、来年のササフェスも楽しみですし、今後も高校生が地域の方と交わり、地元を知る機会を増やしたいです。

白石高等学校ライフゼミの皆さんは、SDGsに関する課題研究活動の一環で、白石産ササニシキを活用した地域おこしにチャレンジしてきました。農家の稲刈り支援や「白高ササフェス！」の企画・開催、白高名物「肉めし」や「ササニシキジェラート」の商品提案を行うなど、多くのアイデアを実現。高校生は「今年はコロナもあり大変な1年でしたが、ササフェスを続けることができよかったです」、「課題研究活動を通じて稲刈りや販売を経験できたのは、貴重な体験でした」と、これまでの取り組みへの思いを話してくれました。

高校生の言葉で共通していたのは、支えてくれた地元企業の方やイベントに来てくれた方への感謝の気持ち、そしてこれからも白石を盛り上げてほしいという後輩たちへのエールでした。これからも頑張れ、高校生！

インタビューの詳細を、白石産ササニシキ復活プロジェクトホームページに掲載しました！



No.738 広報しろいし 令和3年2月号
発行・編集 白石市総務部総務課

〒989-0292 白石市大手町1-1
☎0224(22)1331 0224(24)4861
koho@city.shiroishi.miyagi.jp

